

講習の名称	【選択】次期学習指導要領・国語科の改訂のポイント
講習の概要	平成 29 年に告示された小学校学習指導要領，中学校学習指導要領の国語科の改善のポイントについて学習する。その上で，これからの学習指導をどのように改善すべきかを考える。また，全国学力・学習状況調査の調査問題などについての考察を通して，授業改善の方向性や学習評価の在り方を探る。
担当講師	三浦 登志一（大学院教育実践研究科担当教授）
講習開設日	平成 30 年 8 月 8 日
開設時間	8:50～16:10
開催地	山形県山形市
会場・教室	地域教育文化学部 3 号館 3 階 333 講義室
対象職種	教諭
主な受講対象者	小学校教諭，中学校教諭（国語）
受講予定人数	30 人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	(1)次期学習指導要領の「小学校学習指導要領解説 国語編」または「中学校学習指導要領解説 国語編」 持参することが望ましい
評価基準	①全ての時間、出席すること ②テストの得点が 60 点以上であること。
評価の観点	講習内容を理解した上で、以下のことができるかどうかをみる。 ①国語科学習指導の概略を構想することができるか。 ②「授業改善」について、自分の考えを説明できるか。
その他特記事項	